

## 迷いなき選択… そのきっかけ

山口 拓真 (69期)

加治木高校 69 期卒業生の山口拓真です。本書では、高校 3 年時に参画した国内派遣事業で得た学びと、それを活かしたキャリア設計についてお伝えしたいと思います。

国内派遣事業に参画した当時を振り返ると、人生の大半を鹿児島で過ごしてきた高校生にとって、東京での様々な体験は全てが新鮮で、刺激的なものでした。そして何より高校卒業後の人生設計においても重要な意味をもった経験となりました。国内派遣事業では、都内でご活躍されている加治木高校卒の先輩方の職場を訪問させていただき、事業内容やビジョンを詳細にお話いただきました。高校生が疑問に思うような些細なことにも、真摯にお答えいただいたことを鮮明に覚えています。実際にプログラムを通して、自分自身の好奇心や理念に基づいてチャレンジをする大切さに気づくことができました。そしてチャレンジの目標が、社会の役に立つことや多くの人々を助けることであり、私自身も利他の心をもった大人になりたいと強く考えました。

国内派遣事業での経験は、その後の進学先や就職先を選定する上で、強い影響力があったと考えています。大学の進路選択においては、幼少期から好奇心を抱いていた宇宙分野の研究ができる学部を選択し、大学院の研究では人工衛星の観測データを用いて、雲を探知する研究を行いました。そして就職後は、ビジネスコンサルタント職として、IoT 技術や宇宙利用といった先端テクノロジーを扱う部署に所属をしています。社会人歴は約 2 年間と未熟者ではありますが、クライアント企業の方々が直面している課題を解決することで、企業で働く方々や社会の手助けになることを目標に、日々の業務に取り組んでいます。

最後に、当時国内派遣事業でお世話になった全ての方々に、心より感謝申し上げます。そして、派遣事業に参画した当初から現在まで、多くの方々との繋がりを継続いただいていることを、大変有り難く感じております。今後も、加治木高校で培った礎をもとにキャリアを歩んでいくとともに、私自身も加治木高校に還元ができる存在になれるよう精進して参ります。



(現在の山口さん)